

平成22年度11月補正予算(案)について

1 補正予算の内容

(単位:千円)

事業名	補正額	財源内訳		内容
		特定財源	一般財源	
(1) 学校環境緊急改善事業	100,000	(国庫) 100,000	0	県立学校施設において各種環境改善工事や高校再編に伴う学校環境の整備を緊急に実施することにより、児童・生徒の学習環境の改善と地域経済の活性化を図る。
(2) 文化の森総合公園情報提供システム構築事業	85,000	(国庫) 85,000	0	文化の森総合公園各館で利用している情報提供システムのセキュリティ環境の充実や運用・管理費用の削減を図るとともに、利用者サービスを向上させるため、次世代システムへの再構築を行う。
合計	185,000	(国庫) 185,000	0	

2 予算規模(一般会計)

現計予算額	80,436,807千円
今回補正額	185,000千円
計	80,621,807千円

学校環境緊急改善事業

【平成22年度11月補正予算額 100,000千円】

学校は、子ども達が一日の大半を過ごす学習の場、生活の場である。
また、災害時の応急避難場所、地域コミュニティの拠点でもある。



子ども達をはじめ、利用する全ての人々にとって、
学校施設は常に安全で快適なものでなければならない。

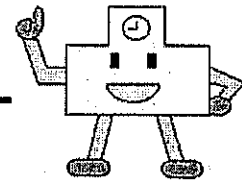
緊急経済対策

県立学校施設において各種修繕工事などの環境改善を実施することにより、
児童生徒の「学習環境の改善」と「地域経済の活性化」を図る。

- 迅速かつ計画的な実施
- 地域バランスを考慮して実施
- 学校の特色に配慮

【事業概要】

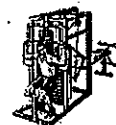
●安全・安心な学校環境の改善●



- ・耐震性能・耐久性の維持
防水工事・塗装工事・外壁補修工事など
- ・南海・東南海地震対策
家具等転倒防止対策工事、ライフライン改修工事、避難所機能工事
- ・ユニバーサルデザイン・バリアフリー対応
スロープ設置、手摺り取付、トイレの洋式化など
- ・事故防止・安全対策
防球対策工事、防塵対策工事、防火・避難設備改修工事など
- ・環境に配慮した学校施設の整備
省エネルギー対策、公共下水道接続など

●高校再編に伴う学校環境の整備●

- ・鳴門渦潮高校の体育科設置に向けた環境整備
トレーニング機器
スポーツ科学・分析機器



担当 施設整備課
教育改革課



文化の森総合公園情報提供システム構築事業

【平成22年度11月補正予算額 85,000千円】

文化の森で利用者にサービスを提供している全館情報提供、各館業務及びネットワーク基盤の各システムの再構築を行い、県民サービスを向上させるとともに、エコロジー化や運営・管理費用の削減などが図れる次世代システムを導入し、安定したサービスを提供できるシステム環境を整備します。

- サーバ台数を大幅に削減するなど、運用・管理費用を削減します。
- イベント・講座を配信・中継するなど多様なサービスを提供します。
- 文化の森各館資料のデジタルコンテンツ化に対応したシステムを導入します。
- セキュリティ環境が整備され、システムの安全性が向上します。
- 県の方針であるシステムの仮想化、オープン化を図ります。

